



セミナーのご案内

癒しのトイレ研究会 オンラインセミナー

11.14・21 金

10:00 - 12:00

※各日内容は同じです

患者QOLと 医療スタッフ省力化を両立する病院施設とトイレ

医療を取り巻く環境が変化し、業務効率化と質の高いケアの両立が求められる中、病院施設の計画においては、病院関係者と建築設計者の協働は不可欠です。

基調講演では、看護部など多くの関係者と対話を重ねながら、スタッフの働きやすさや患者の見守り、パンデミック対応などを実現した共創による病院設計の実践をご紹介します。

研究会講演では、トイレに関わるさまざまな切り口から、今後の病院・施設づくりに求められる対策についてご提案します。

基調
講演

新築現場 | さんむ医療センター (千葉県)

病院と設計者の協働

～さんむ医療センターを事例として～

株式会社内藤建築事務所 勝矢元文氏



【特別ゲスト】 地方独立行政法人 さんむ医療センター 看護部長 井上純子氏

事前
申込制

定員制
先着順

参加費
無料

CPD認定
申請中

Program

第Ⅰ部【基調講演】病院と設計者の協働 ～さんむ医療センターを事例として～ 株式会社内藤建築事務所 勝矢元文 氏
【特別ゲスト】地方独立行政法人 さんむ医療センター 看護部長 井上純子 氏

第Ⅱ部【研究会講演】研究会会員企業最新情報ご報告 癒しのトイレ研究会 会員企業5社

閉会后 病院・福祉施設向け 最新技術・商品紹介

*内容やプログラム順序は一部変更となる可能性もございます。あらかじめご了承ください。

第Ⅰ部 【基調講演】

‘病院と設計者の協働’ ～さんむ医療センターを事例として～

■講演概要

病院の施設整備は、病院関係者と建築設計者が協働し、共に創り上げていくことが重要です。2024年に開院した「さんむ医療センター」の設計では、看護部をはじめとした多くの関係者との対話による設計ヒアリングを行い、病院の想いを建築に反映してきました。特に病室・トイレ・水まわり計画では、設計初期段階においてモデルルームを作成し、細かな使い勝手について検証を行いました。4床室を含め全てのベッドサイドに専用の窓(MY ウィンドウ)と、空調(MY エアコン)を設け、入院患者の容体に合わせて採光・温度・風量を調節可能な計画とし、4床室トイレは感染症に配慮して全て病室内から出入り可能な計画としました。そのほか、スタッフの働きやすさや、患者の見守り、災害BCP、パンデミック対応、地域医療連携等にも配慮した設計を行っています。設計スタート時から協働してきた井上看護部長様へのインタビューを交えながら、設計上の様々な工夫や、開院後1年が経過した現状の使われ方についてお話しさせていただきます。



株式会社内藤建築事務所
東京事務所 企画室 次長
勝矢 元文氏/Motofumi Katsuya

■プロフィール

1981年 熊本県生まれ
2006年 熊本大学大学院自然科学研究科建築学専攻修了
2006年 内藤建築事務所入社
現在、同社東京事務所企画室次長



地方独立行政法人 さんむ医療センター
看護部長
井上 純子氏/Junko Inoue

■プロフィール

1989年 千葉県看護大学卒業、千葉市立病院入職
1993年 国保成東病院
2010年 地方独立行政法人 さんむ医療センター
2019年 現職

第Ⅱ部 【研究会講演】

空間建材、衛生・空調設備、清掃メンテナンス、各社それぞれのテーマで最新情報をご報告します。〔癒しのトイレ研究会 会員企業5社〕

閉会后 病院・福祉施設向け 最新技術・商品紹介

Webサイトよりお申込み下さい

予約制

先着順

癒しのトイレ

<https://hospitality-toilet.jp/>

定員
200
名/回

- お申込みについて 主催者(癒しのトイレ研究会参加企業5社)の同業他社様からのお申込みは固くお断り致します。
- 定員に達した場合は締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。
- その他のご案内やお願い事項について 詳しくは研究会WEBサイトをご確認ください

お申込みこちら



癒しのトイレ研究会
Webサイトから

会員企業



より良い病院・福祉施設のトイレ環境づくりを目指して、トイレ関連企業が結束して2000年に発足しました。発足以来、調査・研究を重ねて毎年研究誌を発行し、学会発表や各種セミナーなどを継続しています。

AICA

アイカ工業株式会社

DAIKIN

ダイキン工業株式会社

TAJIMA

田島ルーフィング株式会社

TOTO

TOTO株式会社

NITZAKA

株式会社ニイタカ